

熱砂の情事 (1985)

DUST

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス／ベルギー

時間 85分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

J・M・クッツェーの『IN THE HEART OF THE COUNTRY』の映画化。85年ヴェネチア映画祭銀獅子賞を受賞した女性映画。砂埃の吹き荒れる南アフリカの台地。そこに外界から隔絶して暮らす父と娘、そして黒人の使用人夫婦。父親が使用人の妻を誘惑したために、娘は父親を銃殺してしまう。父親というより、一人の男性として接してきた娘の嫉妬に狂った結果だった。新たな当主となった娘は、黒人の使用人にレイプされてしまう。初めて知った男によって、彼女の内なる欲望は目覚め、虚無と絶望へと向かって行く。登場人物は四人、砂の中に取り残された家だけでの話だが、全編緊張感が持続する女性映画の佳作。女性監督M・ヘンセルによる、女は所詮理解されない哀しい存在というテーマを、欲望に狂っていく娘役のJ・バーキンによる大熱演が浮き彫りにしている。

【クレジット】

監督	マリオン・ヘンセル	Marion Hansel
製作	ミシェル・トロンコン	
原作	J・M・クッツェー	J.M. Goetzee
脚本	マリオン・ヘンセル	Marion Hansel
撮影	ウォルター・ヴァン・デン・エンデ	Walther van den Ende
音楽	マルタン・サン・ピエール	
出演	ジェーン・バーキン	Jane Birkin
	トレヴァー・ハワード	Trevor Howard
	ルネ・ディアズ	
	ナディーヌ・ウワンパ	